伊藤整

高木健夫氏の「新聞人物史」はよく調べて骨を折ったお仕事です。多忙な新聞人としての生活の中で、かうした地味の多い仕事をまとめられたことに対して敬意を表します。

私は連載中から切抜きを作ってゐますが、今度新たに、なるほどなどと、大変役立ちます。学問的に参考になるものがあつてゐるので、私どもは一層ありがたいです。新聞研究の事はかねてまた、新聞人物の研究とかの方が役立てはたらかせる思ひます。学問的に重宝な仕事です。